第5回根室市地域公共交通確保対策協議会 記録

【日 時】 令和5年3月28日(火)14:00~15:00

【場 所】 総合文化会館 特別会議室

【出席者】 別紙名簿のとおり

【内 容】

(協議事項)

・議案第1号 根室市地域公共交通計画案について

(資料1により、事務局から説明)⇒了承

(その他)

- ① 承認をいただいた計画案は、市議会への説明、パブリックコメントを経て、市民意見を 反映したうえで完成する見通しとなっており、正式決定の際には改めてご連絡する。
- ② 本計画の基本目標に関わる施策として、4月10日から落石地区における利便性向上の路線バス実証試験運行のため、落石線を運行させる。

また、4月1日から18歳未満の方のバス料金を無償化する子育て応援バスフリーパス 事業を開始する。

【概要】

(主な意見)

○竹本会長

本日は「7基本目標及び施策」について、3つの基本目標、10の具体的な施策について概要と実施主体をご説明しました。これらを進めるにあたっては、デジタル技術も活用しながら利便性の高い交通体系を目指すものであります。

8の「評価指標及び数値目標」については、将来的な人口減少も意識しながら、利用促進を図り、減少幅の抑制、維持をしていく考えであります。

これらをPDCAのサイクルによって見直しを行いながら推進してまいります。

●岡野 (将)委員

これからのバス事業はどうやって上手に縮小していくかが課題である。限られた人材を どこに当てていくか、課題が明確になったので事業者としても取り組みやすいと感じてい ます。

いくつかの実証実験も実施されるので、結果をもとに取組みを進めていきたい。

●明委員

根室市内の交通に関わって、具体的な目標、施策が掲げられておりますので、JR北海 道としても達成に向けて取組んでまいります。

○事務局

JRに関わっては、令和5年度から落石地区から根室高校を経由して、市立病院に向か う通学・通院用のバスの運行を予定しています。

現状のJRと重なる部分もありますが、利用者は利便性の高い方を使うと考えられますので、利用実態を踏まえて、バスとJRが双方に維持していけるよう相談をさせていただきます。

●佐々木委員

- ・実証実験の落石線運行に関して、系統図はあるのか。
- ⇒市民向けにバスの乗り方など含めてパンフレットなどを作成中。今後、周知していきたい。(根室交通)
- ・落石方面から市街地に向かう際、目的地が市立病院の方は根室高校を経由するために運賃が、1,080 円から 1,140 円に上がってしまうのは、起点側の落石地区の一部が一律料金 160 円ならば、終点側に不公平感が生じないか。
- ⇒実証実験はこのままの設定で進めるが、本運行となる際には参考としたい。(根室交通) ○竹本会長

今後も基本目標に掲げる「子どもと高齢者にやさしく持続可能な公共交通体系の構築」 を目指して、計画を推進していくのでご協力をお願いします。

以上